

プラザニュース

(c)1999 Atsugi City Multimedia Volunteer

〒243-0021 厚木市岡田 3050 情報プラザ Tel 046-220-2711



そのとき、あなたは？～50年に1度の大雨

早くも師走になりましたね。今年は改元があり、令和の時代を新鮮な気持ちで迎えました。一方記憶に新しいのは、台風の大
雨や風からもたらされた相次ぐ被害。響き渡る音で何度も特別警報を告げるスマホを見つめ、緊張が続く夜を過ごされた方
も多かったでしょう。また被災地域で長く続く停電や断水のニュースを他人事には思えない気持ちで見られたと思います。
もはやどんな災害も想定外ということでは済まされない時代です。マルボラメンバーの台風体験を参考にしながら
今年を振り返り、改めて一年の計として各自考えながら、新年を迎えてみてはいかがでしょうか。



Nさんの場合

気象庁や報道からのお知らせで、今までに経験のない災害が来るということで、自宅待機や早めに帰宅された
方も多いのではないのでしょうか。私もその一人で、早めに帰宅し食料など追加確保しておこうと思い駅前
のスーパーに立ち寄りましたが、パンやカップ麺、パック入りご飯など簡単に食べられるものの棚はほとんど空になっていました。
また、懐中電灯用の単1電池、カセットコンロとガスボンベに加え飲料水・ラップ（皿が汚れないように敷いて使う）
など、停電や断水が起きても対応できるためのグッズも軒並み売れ切れていたとか。幸い我が家には、常備してあったの
で、さほど焦りはありませんでしたが、何もなかったとしたらかなり不安だったと思います。
近年、関東地方にも勢力が強いまま接近や上陸することが増えてきています。地震と違って接近までに時間的猶予がある
ので、いざというとき焦らないように準備しておくのが良いですね。お風呂や洗濯機に水を貯めておくのも忘れずに。

Tさんの場合

洪水を避けるために初めて避難所に退避しました。我が家はハザードマップでは中津川の氾濫が起こると数メートルの浸水
被害を受ける位置のためです。その判断に使ったのが国土交通省京浜河川事務所のHPにある水位情報と、ライブカメラ、
それと市の防災情報です（私は防災無線の内容をメールで受け取るように登録してあります）。早い段階から市の防災メール
では避難勧告が出ており、いつ避難するか決め手は、防災メールの内容が避難指示に変わったこと、河川水位が危険水位
を超えたこと、さらに城山ダムが緊急放流するという情報でした。いつ家に帰ろうかという判断をするために避難所で活躍
したのはスマホでした。避難所に着いてから防災アプリで緊急放流はもう少し遅くなるとの情報を得ました。

Yahoo天気アプリの雨雲レーダーでいつ頃雨が上がるかを見ていました。国交省のHPの水位情報はアクセス数が増加した
ため表示されにくくなりましたので、神奈川県HPにある雨量水位情報から推移を見守りました。城山ダムの
緊急放流が行われ、いつごろ、どれくらい水位が上がるかもHP上に予測値が出ていました。何時位に水位
のピークが来るかわかりましたので24時ころ中津川の溢れがないことを確認して家に帰りました。

Sさんの場合

風雨はもちろんですが、今回は特に停電と翌日の電車を心配していました。停電については、東京電力の「停電情報」を
見ました。自宅近辺で停電しているところがあれば時間をおいて再確認し、停電エリアが広がってないか確認しました。
翌日の電車については、鉄道各社のHPよりもTwitterの情報を活用しました。Twitterは個人が発信しているので、
中には不確かな情報がありますが「検査用の電車がゆっくりと走っているのを見かけた」とか書き込みがあると、
もうすぐ再開しそうだとか予想がつかしました。

国土交通省が今年5月に「逃げなきゃコール」の取組みを始めました。これは、離れて暮らす両親などが
いらっしゃる方に対し、「NHK防災」や「Yahoo!防災速報」などのアプリで両親の住んでいる地域を登録して
もらい、もし避難指示などが出たときに家族から避難を呼びかけてもらおうというものです。避難指示が出ても
避難しない方が多いと聞くので、これはよい取組みだと思います。私の両親は携帯もスマホも持っていないので
緊急速報（エリアメール）を受け取れていません。私はこれを活用しようと思います。





マルボラからのご案内



マルボラの講座や手ほどきはすべて無料です。
場所は、情報プラザです。

「土曜のパソコン講座」と「手ほどき」は、開催月の前月1日から電話で受け付けています。

電話予約の時に「マルボラのパソコン講座」、「マルボラの手ほどき」とお伝えください。一回ごとのお申し込みとなります。申込後のキャンセルは、早めに連絡をしてください。

〈申し込みは電話で、情報プラザへ〉

☎ : 046-220-2711

土曜のパソコン講座

日 時：毎週土曜日の 10 時～12 時
定 員：12 名（何回でも受講できます）

これからパソコンを始めようと考えている方が、基礎的な操作方法を学ぶための講座です。

講座日程

	12月	1月	2月
文書作成 (応用)	(年賀状) 7日	(チラシ) 11日	(表の活用) 1日
基礎	—	—	(文書作成) 8日
インターネット	14日	18日	15日
表計算	(予定表) 21日	(健康管理表) 25日	(住所録) 22日
一日講座 (10:00-15:00)	—	—	29日

* 12月26日～1月4日の講座、手ほどきなどはお休みです。
* 2月29日の一日講座の内容は、決まり次第お知らせします。

手ほどき(パソコン、スマホなど)

日 時：毎週木曜日と土曜日の 10 時～12 時
定 員：木曜日 5 名、土曜日 4 名

手ほどきは、希望する内容を受講希望者のレベルに合わせて、マルボラが個別レッスンを行います。また2～3名のグループレッスンも可能です。

* 希望受講日の前日正午に締め切ります。
満席の場合は、お断りする場合があります。

木曜の実習教室(連続基礎講座)

日 時：木曜日の 10 時～12 時 (年間計 8 回実施)
定 員：6 名 (開講日に連続して出席できる方)

市販のテキスト(受講者は最寄りの書店でテキストを購入していただきます)を使用して、ワードやエクセルの基礎をしっかりと学びます。

* 内容と申し込み受付開始日は、ポスター等でお知らせします。開講初日の3週間前を予定しています。

日 程：「エクセルの基礎」1月16日より(5週連続)

質問・相談コーナー

日 時：毎週土曜日の 10 時～12 時

予約は不要です。質問・相談など(15分程度)がある場合には、直接おいでください。



コラム

キャッシュレス元年?! ちょっと使ってみた!

私の場合、以前よりクレジットカードでの支払いがメインでしたが、消費税増税に伴い「キャッシュレスで支払うと還元が…」 「今登録すると〇〇円(ポイント)が…」という文句に惹かれて、QRコード決済ができるアプリをスマホに登録して使ってみました。まず、「現金のチャージ」「使えるお店が多い→自分のよく行くお店で使える」「溜まったポイントの使いやすさ」の3点をベースにアプリを探しました。1つ目は「PayPay」。チャージは近くのセブンイレブンのATMで現金チャージ。戸惑ったのは読み取り。最初に使ったコンビニではアプリを開くと表示されているバーコードを読み取って決済終了! 「簡単だ!」と次のお店でバーコードを見せると、お店のQRコードを示されて「これを読み取ってください」と言われあたふた! アプリ内のスキャンをタップし、金額を入力し支払いをタップすると「決済終了」。「自分で操作」に結構ドキドキ! 2つ目は「楽天ペイ」。楽天市場の利用回数が多い、ポイントが楽天ポイントに合算されること、但し現金でのチャージは不可、楽天カードでの決済。そこは楽天市場で使う楽天カードを登録することでアプリ内でのカード番号等の入力が必要。ただ、私の行くお店では使えるのが限られるのが難点。どちらにしても、少額でも気にせず支払えるので便利ですが、アプリを立ち上げないと使えないのはちょっと不便。すでに使っているチャージ型のカードやクレジットカードを含め、「自分の中で整理して上手に使わないといけない」ということに気が付きました。



- P子 -

始めました!



マルボラでは、LINEを始めました。講座やイベント予定などの情報を発信していく予定です。受信を希望される方は、下のQRコード^{*注}を読み取り「友だち追加」をお願いします。



注: QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。